桃山学院大学
St. Andrew's University

2026 年 11 月 4 日

報道関係各社　御中

【桃山学院大学】
人間教育学部国際シンポジウムを開催
Education × AI × Agency
― AI 時代の「良き学び手」とは ―

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長 中野瑞彦）人間教育学部は、2026年12月11日（金）、和泉キャンパスにおいて、国際シンポジウム「Education × AI × Agency ― AI時代の『良き学び手』とは ―」を開催します。本シンポジウムは、Asian Congress for Media and Communication（ACMC）との共催で実施します。

AIやデジタルメディアの発展により、学びを取り巻く環境は大きく変化しています。情報や知識へのアクセスが広がる一方で、言語や文化、世代、社会的背景など、一人ひとりが置かれた状況によって、学びの可能性も異なります。本シンポジウムでは、学校教育、メディア、AI、アジアの社会・文化という異なる視点を交差させながら、「良き学び手」とは何か、そして一人ひとりの主体性（agency）が生まれ、学び続けるための条件について考えます。

【本件ポイント】

◎生成AIの普及に伴い教育現場のあり方が問われる中、「AI時代の良き学び手とは何か」「生徒・学生の主体性（Agency）をいかに育むか」というタイムリーかつ本質的なテーマに切り込みます。
◎国内外の第一線で活躍する産学官の専門家・識者が登壇します。
◎国際学術団体「ACMC」との共催により、アジア太平洋地域の最新動向を踏まえた国際シンポジウムとして開催します。

■開催概要

名称	人間教育学部国際シンポジウム「Education × AI × Agency ― AI 時代の『良き学び手』とは ―」
日時	2026 年 12 月 11 日（金）15:00～17:30（受付開始 14:30）
会場	桃山学院大学 和泉キャンパス 2 号館 2-301 教室（ハイビジョンシアター）
参加費	無料
定員	先着 50 名
参加方法	事前申込制（申込フォームより）
使用言語	講演・討論は主に英語（一部、日本語による発表があります）
主催	桃山学院大学 人間教育学部
共催	Asian Congress for Media and Communication（ACMC）
後援（予定）	大阪府教育委員会、和泉市教育委員会
協力	桃山学院大学 人間教育学会

■当日のプログラム

01. 基調講演　15:20~16:10



「学習成果を超えて－AI時代の『良き学び手』とは何か－」
Beyond Achievement: What Does It Mean to Be a Good Learner in the Age of AI?

桃山学院大学 人間教育学部長
中村 浩也 教授



「Z・α世代のためのメディア・コミュニケーション教育を考える」
Reimagining PR and Strategic Communication Education for Gen Z and Alpha in the Age of AI and Vertical Screens

サンウェイ大学 コミュニケーション・メディア学部 （マレーシア）
准教授／副学部長 **キャサリン・リー 氏**

02. パネルディスカッション　16:20~17:30

Education × AI × Agency

— AI時代の「良き学び手」とは —



大阪府教育庁 （日本）
教育監 **内藤 孝彦 氏**



フィリピン大学 （フィリピン）
メディア・コミュニケーション学部
教授 **レイチェル・E・カーン 氏**



ムハマディヤ大学 （インドネシア）
ジョグジャカルタ校 社会政治学部
准教授 **ムリア・エンダ・ソコワティ 氏**



桃山学院大学 人間教育学部
オチャンテ村井ロサメルセデス 准教授

■申込方法
申込フォームにアクセスし、お申し込みください。定員に達し次第、受付を終了します。
https://forms.cloud.microsoft/r/cUDKATECQt

■Asian Congress for Media and Communication(ACMC)について

Asian Congress for Media and Communication(ACMC)は、メディア、コミュニケーション、言語および関連分野の教育を専門とする国際的な学術団体です。アジア太平洋地域を中心に、世界各地の研究者や教育関係者が参加し、メディアやコミュニケーションに関する学術交流の場を提供しています。

今回、本学人間教育学部との連携のもと、2026年12月11日から13日まで、和泉キャンパスを会場に「2026 International Conference Japan」が開催されます。「Education in Asia Today: Teaching, Learning, and Agency in the Era of Digital Media and Global Communication(今日のアジアの教育：デジタルメディアとグローバルコミュニケーション時代の教育・学習・主体性)」をテーマに、デジタルメディアやAIの活用、教育における主体性など、アジアの教育が直面する課題について、国際的な視点から議論が交わされます

▼ACMCWebサイト
https://www.asianmediacongress.org/

■桃山学院大学について

桃山学院大学は、1884年に英国国教会の流れを汲む英学校をルーツとして、1959年に開学し、2029年には学院創立145周年、大学開学70周年を迎えます。 課題解決型授業の先駆者的学びのあるビジネスデザイン学部(大阪府大阪市)に代表される実践的な学びに加えて、国際体験プログラムや地域連携、ボランティア等課外活動プログラムも充実しています。26の国と地域67の大学との協定を前提とした、どの学部の学生でも参加できる国際プログラムを海外・国内で展開しています。 2026年4月には、初の理系学部となる「工学部」を開設しました。文・理の学部を有する総合大学として、建学の精神である「世界の市民の養成」を更に加速させてまいります。

所在地：大阪府和泉市(和泉キャンパス)、大阪府大阪市(大阪・あべのキャンパス)
学　長：中野 瑞彦
創　設：1959年
学生数：8,374名(2026年5月1日時点)

▼桃山学院大学Webサイト
https://www.andrew.ac.jp/

以上

【本件に関するお問合せ】

桃山学院大学　人間教育学部　国際シンポジウム事務局

TEL：0725-92-7062 ／ E-mail：momosympo@andrew.ac.jp

【取材などに関するお問合せ】

〒594-1198　大阪府和泉市まなび野 1-1　桃山学院大学　入試・広報課(担当：脇)

TEL：0725-54-3245 ／E-mail koho09@andrew.ac.jp